

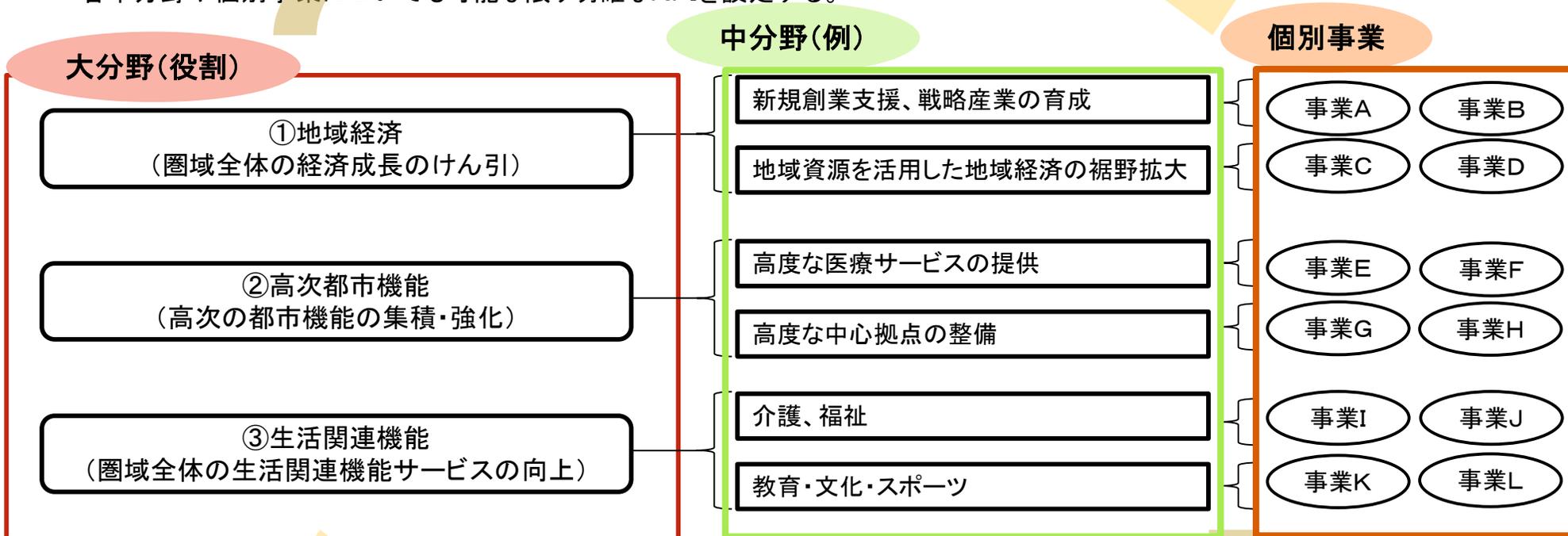
連携中枢都市圏におけるKPIの設定等の基本的な考え方

令和4年3月31日付自治行政局市町村課長通知
「連携中枢都市圏における成果指標(KPI)の設定
等に関する基本的な考え方等について」

KPI（重要業績評価指標：Key Performance Indicator）とは

- 目標を達成するための取組の進捗状況を定量的に測定するための指標
- PDCAサイクルを確立するためには、取組の状況や効果を定量的に評価することができる適切なKPIを設定・管理することが重要。

- ✓ 連携中枢都市圏における取組を通じてどのような地域を目指すか最終的なゴールを検討し、3つの大分野(①地域経済、②高次都市機能、③生活関連機能)について明確なKPIを設定する。
- ✓ 最終的なゴールを実現するためには、どのような中分野を設定し、各中分野についてどのような事業を行う必要があるか検討する。
- ✓ 各中分野や個別事業についても可能な限り明確なKPIを設定する。



- ✓ 個別事業について設定したKPIの達成状況を定期的に把握し、事業の進捗や効果を検証する。
- ✓ 大分野や中分野に係るKPIの達成状況も把握し、個別事業が大分野や中分野において設定しているKPIの進捗に寄与しているか検証する。
- ✓ 個別事業におけるKPIの進捗状況が芳しくない場合や、大分野や中分野において設定しているKPIの進捗状況が芳しくない場合は、その要因を分析し、必要に応じて事業の内容について見直しを行う。

連携中枢都市圏におけるKPIの自己点検状況等の調査結果概要

令和5年10月時点

(1) 連携中枢都市圏の3つの大分野(①地域経済、②高次都市機能、③生活関連機能)に対応したKPIを設定しているか。

- ✓ 3つの大分野に対応したKPIを設定している。 29圏域
- ✓ 3つの大分野に対応したKPIを設定していない。 9圏域

(2) アウトカム指標を用いているか(既に設定しているKPIのうちの一部について用いている場合を含む)。

- ✓ アウトカム指標を用いている。 30圏域
- ✓ アウトカム指標を用いていない。 8圏域

(3) すべてのKPIについて、客観的かつ定量的な指標であって、連携の効果を測ることができる指標を用いているか。

- ✓ 客観的かつ定量的な指標であって、連携の効果を測ることができる指標を用いている。 21圏域
- ✓ 客観的かつ定量的な指標であって、連携の効果を測ることができる指標を用いていない。 17圏域

(4) すべてのKPIについて、定期的な進捗管理や評価に適した指標を用いているか。

- ✓ 定期的な進捗管理や評価に適した指標を用いている。 25圏域
- ✓ 定期的な進捗管理や評価に適した指標を用いていない。 13圏域

(5) すべてのKPIについて、KPIの達成度を計測し、評価するための根拠となるデータが、客観的かつ定量的なものであり、過度な負担なく計測できるものを用いていますか。

- ✓ KPIの達成度を計測し、評価するための根拠となるデータが、客観的かつ定量的なものであり、過度な負担なく計測できるものを用いている。 28圏域
- ✓ KPIの達成度を計測し、評価するための根拠となるデータが、客観的かつ定量的なものであり、過度な負担なく計測できるものを用いていない。 10圏域

連携中枢都市圏におけるKPIの自己点検状況等の調査結果概要

◆ 上記(1)～(5)の5項目について、令和4年3月31日付け通知(「連携中枢都市圏における成果指標(KPI)の設定等に関する基本的な考え方等について」)を踏まえてKPIの検証(自己点検)を行ったか。

- ✓ 通知を踏まえ、KPIの検証を改めて行った。 10圏域
- ✓ 通知を踏まえ、今後KPIの検証を改めて行う予定。 13圏域
- ✓ すでに通知の内容に沿った考え方であるため、KPIの検証を改めて行う予定はない。 15圏域
- ✓ ビジョン改定のタイミング等の関係で、直近でKPIの検証を改めて行う予定はない。 0圏域

【現状】

- 通知を踏まえ、ビジョン懇談会において有識者の意見等も聞きながら改めてビジョンに掲載された各KPIを確認し、通知の考え方に沿ったものとなっていないものについては、次期ビジョンで新たなKPIを設定したという圏域が多くあった。
- 次期ビジョンの策定に合わせてKPIを検証し、他の連携中枢都市圏の状況を踏まえて反映する予定という圏域もあった。

◆ 上記(1)～(5)の5項目について、検証(自己点検)を行った上で、既に設定しているKPIの改善(見直し)を行ったことがあるか。(令和4年3月31日付け通知以前に、自主的に通知の趣旨に沿った改善(見直し)を行った場合も含む。)

- ✓ KPIの検証を行った上で、既に設定しているKPIの改善(見直し)を行ったことがある。 6圏域
- ✓ KPIの検証を行った上で、KPIの改善(見直し)を今後行う予定。 12圏域
- ✓ すでに通知の内容に沿った考え方であるため、KPIの改善(見直し)を改めて行う予定はない。 15圏域
- ✓ ビジョン改定のタイミング等の関係で、直近でKPIの改善(見直し)を改めて行う予定はない。 5圏域

【現状】

- 地域医療の強化の観点から、より実効性のあるKPIを設定すべく「救急医療部会における会議の開催回数」から「救急医療体制の整備状況が検証可能な圏域における当番病院数」へ指標の変更を行ったという圏域があった。
- 次期ビジョン改定に合わせてKPIの改善(見直し)を行う予定という圏域が多くあった。